

## ナンバリングについて

シラバスに記されている「科目コード」は「ナンバリング」を意味しています。

「ナンバリング」とは、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組みです。

文部科学省が「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」にて次のような答申を出しました。

『ナンバリング、あるいはコース・ナンバリング。授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組み。1 大学内における授業科目の分類、2 複数大学間での授業科目の共通分類という二つの意味を持つ。対象とするレベル(学年等)や学問の分類を示すことは、学生が適切な授業科目を選択する助けとなる。また、科目同士の整理・統合と連携により教員が個々の科目の充実に注力できるといった効果も期待できる。』

○本学の「ナンバリング」は次の要素を組み合わせて付しています。

<例>

- ・ 学科情報           SH 食物   JI 児童   FU 福祉   EI 栄養   YO 幼教   SE 専攻科
- ・ 学年情報
- ・ 学期情報           1 前期    2 後期    3 通年    4 集中
- ・ DPの要素情報    0 1～ (表1)
- ・ 科目分類情報    K 教養・基礎科目    S 専門教育科目    B 別表科目
- ・ 区分情報           各学科で定める教育上の区分情報 (表2)
- ・ 必修情報           1 必修    2 選択必修    3 選択
- ・ 科目情報 (学則の並び順による連番)

例えば、栄養学科1年次前期に開講される、「現代生活論」の場合は、次のようになります。

- ・ 学科情報：EI   ・ 学年情報：1   学期情報：1
- ・ DPの要素：1②
- ・ 科目区分情報：K   ・ 区分情報：B   ・ 必修情報：3
- ・ 科目情報：007

よって「現代生活論」のナンバリングは「EI12-1②-KB3-007」となります。

このナンバリング情報を参照することで、学科、学年、開講時期、科目分類や必修・選択の情報の他、ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針・修了認定の方針) との関係や、科目の区分情報などを確認することができます。

※表1 ディプロマ・ポリシーの要素情報

※表2 各科目の区分情報・科目情報

(表1) ディプロマ・ポリシーの要素情報

## 【栄養学科】

	分野	ディプロマ・ポリシーの要素	ナンバリング	
①	1. 関心・意欲・態度	1) 栄養士が果たすべき専門領域に関する基本となる能力を養い、栄養士に必要とされる知識、技能、態度及び考え方の総合的能力を身につける。	1①	1①
②	2. 思考・判断	1) 栄養士として柔軟に対応出来る思考力・観察力・判断力を身につける。	2②	2③
③		2) 社会人として柔軟に対応出来る思考力・観察力・判断力を身につける。	2③	2④
④	3. 技能・コミュニケーション	1) 栄養士として求められる技能および実践的な能力を修得する。	3④	3⑤
⑤		2) 社会人として求められる広い視野を養う。	3⑤	3⑥
⑥	4. 知識・理解	1) 栄養士が果たすべき専門領域に関する知識を身につける。	4⑥	4⑦
⑦		2) 給食の運営を行うための実践的能力を身につける。	4⑦	4⑧

## 【幼児教育学科】

	分野	ディプロマ・ポリシーの要素	ナンバリング	
①	1. 関心・意欲・態度	1) 子どもや障がい者の人権を尊重し、共に学ぶ姿勢や態度を身につけること。	1①	
②		2) 地域の環境や文化に関心を持ち、社会人として求められる広い視野で実践、研究すること。	1②	
③	2. 思考・判断	1) 卒業後職場において力を発揮できる、子どもや保育に関する思考力を身につけること。	2③	
④		2) 社会人として求められる広い視野で思考し、判断すること。	2④	
⑤	3. 技能・表現	1) 保育者として求められる豊かな表現力とコミュニケーション能力を身につけること。	3⑤	
⑥		2) 保育者として求められる実践的な教育や支援ができる能力を持つこと。	3⑥	
⑦	4. 知識・理解	1) 保育・幼児教育についての専門的な知識や理論を修得すること。	4⑦	
⑧		2) 保育者として求められる、子ども及び子どもの文化の理解ができること。	4⑧	

## 【専攻科】

	分野	ディプロマ・ポリシーの要素	ナンバリング	
①	1. 関心・意欲・態度	1) 福祉の理念を理解し、尊厳の保持や権利擁護の視点及び専門職としての基盤となる倫理観や態度を養う。	1①	
②		2) 介護実践を支える教養を高め、総合的な判断力及び豊かな人間性を養う。	1②	
③	2. 思考・判断	1) 各領域で学んだ知識と技術を統合し、介護実践に必要な観察力・判断力及び思考力を活用して対象となる人の能力を引き出し、本人主体の生活を地域で継続するための介護過程の展開ができる能力を身につける。	2③	
④	3. 技能・表現	1) 介護を実践する対象へ様々な場面で必要とされる安全な介護の基本的技術と医療的ケアの技術を身につける。	3④	
⑤		2) 本人・家族との信頼関係の構築やチームケアを実践するためのコミュニケーションの基礎的な知識・技術を身につける。	3⑤	
⑥	4. 知識・理解	1) 身体的・心理的・社会的側面を統合的に捉え、介護実践の根拠とするための基礎知識を身につける。	4⑥	

(表2) 区分情報・科目情報&lt;幼児教育学科&gt;

区分	授業科目	No	必修・選択の別	科目情報	区分	授業科目	No	必修・選択の別	科目情報
導入科目	1年次セミナー	A	必修	001	保育の本質・目的に関する科目	保育原理	A	必修	028
教養・基礎科目	日本語リテラシー	B	選択	002		保育・教職論		選択	029
	心理学概論		選択	003		教育原理		必修	030
	遊びと人間		選択	004		教育法規		選択	031
	日本国憲法		選択	005		社会福祉		選択	032
	絵本と子どもの世界		選択	006		子ども家庭支援論		選択	033
	現代生活論		選択	007		子ども家庭福祉		必修	034
キャリア科目	ボランティア論(教育系)	D	選択	008		社会的養護 I		必修	035
	ボランティア論(福祉系)		選択	009		介護原論		選択	036
	インターンシップ実習		選択	010		教育心理学		必修	037
	ボランティア実習		選択	011		保育の心理学		必修	038
データサイエンス科目	情報リテラシー	D	選択必修	012	子どもの理解と援助	選択	039		
	情報活用演習		選択必修	013	子ども家庭支援の心理学	選択	040		
	調査と統計		選択必修	014	子どもの保健	選択	041		
外国語科目	英語コミュニケーション I	E	選択	015	子どもの食と栄養	選択	042		
	英語コミュニケーション II		選択	016	保育方法論	選択	043		
	英語資格認定 I		選択	017	教育課程論	必修	044		
	英語資格認定 II		選択	018	保育の計画と評価	選択	045		
	留学生日本語 I		選択	019	保育内容総論	必修	046		
	留学生日本語 II		選択	020	保育内容健康	必修	047		
スポーツ健康科目	レクリエーション概論	F	選択	021	保育内容人間関係	必修	048		
	レクリエーション実技・実習		選択	022	保育内容環境	必修	049		
	スポーツ健康講義		選択	023	保育内容言葉	必修	050		
	スポーツ健康実習		選択	024	保育内容表現 I	必修	051		
防災関連科目	災害を知る	G	選択	025	保育内容表現 II	必修	052		
単位互換科目	放送大学科目 I	H	選択	026	保育内容研究 I	選択	053		
	放送大学科目 II		選択	027	保育内容研究 II	選択	054		
保育の内容・方法に関する科目	子どもと健康	C	選択	055	子どもと人間関係	選択	056		
	子どもと環境		選択	057	子どもと言葉	選択	058		
	子どもと言葉		選択	059	子どもと表現	選択	060		
	乳児保育 I		選択	061	乳児保育 II	選択	062		
	子どもの健康と安全		選択	063	社会的養護 II	選択	064		
	障がい児保育		選択	065	特別支援教育の理解	選択	066		
	保育相談の基礎(含幼児理解の理論及び方法)		選択	067	子育て支援	必修	068		
	幼児の音と表現遊び		必修	069	幼児の造形と表現遊び	必修	070		
	幼児の運動と表現遊び		選択	071	声とリズム遊び	選択	072		
	声と音の表現 I		選択	073	声と音の表現 II	選択	074		
	教育実習指導		選択	075	教育実習	選択	076		
	保育実習指導 I (保育所)		選択	077	保育実習指導 I (施設)	選択	078		
	保育実習 I (保育所)		選択	079	保育実習 I (施設)	選択	080		
	保育実習指導 II		選択	081	保育実習 II	選択	082		
	保育実習 II		選択	083	保育実習 III	選択	084		
	保育実習 III		選択	085	保育・教職実践演習(幼稚園)	選択	086		
	保育実習指導 III		選択	087					
	保育実習 III		選択	088					
	保育実習 III		選択	089					
	保育実習 III		選択	090					
	保育実習 III		選択	091					
保育実習 III	選択	092							
保育実習 III	選択	093							
保育実習 III	選択	094							
保育実習 III	選択	095							
保育実習 III	選択	096							
保育実習 III	選択	097							
保育実習 III	選択	098							
保育実習 III	選択	099							
保育実習 III	選択	100							